

派遣留学生帰国報告書

* 復学後の情報を入力してください

記入日	2016/9/2		
所属学部	工学研究科		
所属学科・専攻	デザイン科学コース		

1. 留学先について

留学先大学名	Strate College / Parsons School of Design			
留学先所属学部等	Interaction Design Programme / Product Design Department			
留学期間	出発日 2015/9/3	入学日 2015/9/11	修了日 2016/5/15	帰国日 2016/7/13
住居	<input type="checkbox"/> 大学(紹介)の寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> 民間アパート <input type="checkbox"/> その他()			
	通学時間	1h / 20min		<input type="checkbox"/> On campus
	通学方法	メトロ/徒歩		
	居室スペース	<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> () 人部屋 <input type="checkbox"/> その他()		
	共有スペース	<input checked="" type="checkbox"/> 完全個室 <input type="checkbox"/> キッチン <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> リビング <input type="checkbox"/> その他()		
食事	自炊 50 %	学食 20 %	外食 30 %	その他 () * %で記入してください
保険	海外旅行保険(名称)	海外旅行保険tabiho		
	大学指定の保険(名称)			<input type="checkbox"/> 強制加入
	その他			
渡航ルート	ex.) 成田⇄シカゴ(飛行機)⇄ウィスコンシン(電車)			
	羽田 ⇄ パリ ⇄ ニューヨーク			

2. 留学にかかった費用について

総費用	3300000	円	* おおよそでかまいません。				
出処							
自費	<input type="checkbox"/> 貯金	円	<input type="checkbox"/> アルバイト	円	<input type="checkbox"/> その他	円	
援助	<input checked="" type="checkbox"/> 両親	680000	円	<input type="checkbox"/> 家族・親戚	円	<input type="checkbox"/> その他	円
奨学金	<input checked="" type="checkbox"/> JASSO	720000	円	<input checked="" type="checkbox"/> その他名称()		円	
その他	<input type="checkbox"/> 千葉大学助成金	円	<input checked="" type="checkbox"/> その他(国民金融公庫)	1900000		円	

2-1. 財政管理の方法

渡航時	<input type="checkbox"/> 現金	円	<input type="checkbox"/> その他()	円
留学中	<input checked="" type="checkbox"/> 海外送金	<input type="checkbox"/> キャッシング	<input type="checkbox"/> その他()	

2-2. 各費用の支払い方法 ex.)全額、クレジットカードで。

大学に払った費用	クレジットカード
住居にかかった費用	現金
その他	

2-3. 内訳

* 外貨で払ったものについては日本円に換算したおおよその金額も記入してください

費目	外貨金額		円貨金額	
	通貨単位			
渡航費(往復)			350,000	円
海外旅行保険			80,000	円
OSSMA			20,000	円
査証・在留許可証			50,000	円
住居	ドル、ユーロ	7000ドル、3500ユーロ	1,130,000	円
食費	ドル、ユーロ	2000ドル、1500ユーロ	420,000	円
通学に要する交通費	ユーロ	350ユーロ	40,000	円
教科書、教材費	ドル	500	53,000	円
その他大学に支払った経費	ドル	400	42,000	円
光熱費			0	円
その他 ()				円
その他 ()				円
その他 ()				円
その他 ()				円

3. 学業面

履修科目名 * 全て。足りない場合には別紙に記入してください。	種類 ^{ex.} 正規、聴講	単位数	単位互換認定 申請の有無
1 Product Illustration	正規		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
2 Special Topics M&A Design and Nature	正規		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
3 Computer Aided Design	正規		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
4 Wood Working	正規		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
5 Sketches	正規		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
6 3dsMax	正規		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
7 French	正規		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
8 Humanities	正規		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
9 Life-drawing	正規		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
10 Methodologie	正規		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
11 PAO UI Design	正規		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
12 Perspective	正規		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
13 Projet Court	正規		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
14 Workshop Mobilite	正規		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
15 Workshop Produit	正規		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
16 Sculpture	正規		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
17 Workshop	正規		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
18 Colours	正規		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
19			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
20			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

3-1. 授業科目の選択、登録方法

* 登録時期や千葉大学と異なる方法で登録する場合など具体的に説明してください。

スタートカレッジ: コースを選択した時点で全ての履修授業が決まる。
 パーソنز: オンライン履修登録システムで好きな授業を取る。12単位以上の登録が義務。他学科の授業も履修可。

3-2. 授業内容、方法に関して

スタートカレッジ:大学院は「留学生にフランス流のデザイン基礎教育を教える」というコンセプトで開設され、大学院1年の授業はデザインのみならずアートの授業も多数含まれる。少人数クラスなので先生とのコミュニケーションが活発で、授業内容も生徒の希望に常に合わせるインタラクティブな授業スタイルである。課外授業も多い。クラスは主に留学生のみで構成されるが、週に2、3回フランス人の学部生と行うワークショップ形式の授業があり、それらはフランス語で行われる。

パーソンズ:授業の数が豊富で、他学部の授業も選ぶことができる。交換留学生は各自好きな授業を履修するので決まったクラスがなく、毎回別の学生と授業を受ける。授業は先生によってスタイルも全く異なる。

3-3. 語学力について

スタートカレッジ:フランス語は不要で英語のみ

パーソンズ:Toefl ibt 92以上

3-4. 図書館など学内施設について

スタートカレッジ:工房、コンピュータールーム、学食は小規模だが充実していて困ることはない。

パーソンズ:図書館、コンピュータールームなどは面積も大きく、かなり充実した施設である。席数も多く、24時間空いているので、夜間や休日にも作業する学生で混んでいる。工房も木専用、金属専用、レーザー使用の工房と3種類あり、機械の種類も豊富である。

3-5. その他

4. 生活面 * 気づいたこと、心掛けたことなどをご記入ください。

4-1. 住居について

パリでは治安を優先し16区という高級住宅街のアパートメントの一室を借りた。部屋の大きさの割には家賃が高いもののよく手入れされた中庭に面した居心地の良い部屋だった。治安は良好で、夜中でも女性が一人で歩いているのを多数目撃する。16区には古いアパートメントが並びエッフェル塔にもほど近く、パリらしい風景が特徴的である。友人の多くは学校の近くのセーブル、ムードンといった郊外でより安価で広い部屋に住んでいた。パリにも1時間ほどで出られるので郊外に住むのも良い選択だと思った。ニューヨークでは学校の近くが良かったのでマンハッタンのミッドタウンにマンションを借りた。現地に到着する前に、日本人向けの掲示板でアパートを探した。契約をした後に現地に行って物件を見たときに風呂とトイレが良くない状態だったので、ニューヨークでは到着後に一度物件を見学してから契約をしても良かったと思った。

4-2. 食生活について

パリではスーパーで安く新鮮な野菜が手に入るので自炊をメインに生活をしていました。チャイナタウンなどで安く食材を手に入れることも多かった。日本食はオペラ周辺に行くと簡単に手に入るが、現地の調味料などが美味しかったのでフランス料理のレシピ本などを購入し料理する日々だった。ニューヨークでは食材がとても高い上に、パリに比べると味も劣るので食生活が大変だった。マンハッタンではスーパーで新鮮な食材を安価で手に入れるのは難しく、友人との外食がほとんどだった。マンハッタン島から出てクイーンズという学生が多く住むところに行くと食材の値段が下がるので時々利用していた。

4-3. インターネット環境、携帯電話について

パリとニューヨークのどちらもマンションにもあらかじめwifiがあった。携帯電話はsimカードを現地で購入して使った。

4-4. 服装について

パリは屋外で昼食をとることが多いのでパンツスタイルが便利。

4-5. 健康管理について

常備薬等は常に持ち歩き、緊急時のために日本人医師のいる病院等を調べておくと良い。

4-6. 保険、OSSMAの利用 *利用実績等をご記入ください

加入後何もなし。

4-7. 課外活動について

ニューヨークでは学期終了後インターンシップを試みたがビザの関係でできなかった。パリでは特になし。

4-8. 学外のコミュニティとの交流について

ニューヨークではデザイナーの人を紹介してもらい、様々な人と出会う機会に恵まれた。

4-9. 日本から持参してよかったもの

コンタクト用品、多めの常備薬

4-10. 日本から持参したが不要だったもの

日本食、服

4-11. 現地での対人関係について気づいたこと(習慣の違い、マナーなど)

パリではいきなり英語を話し始めるよりも、英語はしゃべれますか？という一文をフランス語で言うとコミュニケーションがスムーズになることが多かった。ニューヨークは一人一人自由に行動する人が多いので、授業のお昼休憩でもクラスの友人とは別に昼食をとる人も多かった。

4-12. 余暇の過ごし方

旅行 * 複数回出かけた方はすべての日程、行き先、費用等をご記入ください。

ex) 【イギリス・ロンドン&フランス・パリ(観光)】〇〇年〇月(5日間)、約5万円

2015年11月 3日間でバルセロナ、約5万円

2015年12月 8日間でイタリア、オーストリア、ドイツ、スイス、約10万円

その他 * 気分転換やストレス発散法など。

公園で読書、カフェ巡りをした。

5. 報告

5-2. 留学先大学について(150~200文字)

フランスのストレートカレッジはパリ郊外の豊かな自然に恵まれたセーブルという街にあります。ストレートカレッジは昨年から大学院を創設し、国外からの学生のために英語で行うプログラムが組まれています。パーソンズスクールオブデザインはニューヨークのデザインスクールで、ファッションやグラフィックなど様々なデザインを学ぶ学生が集います。

5-3. 留学中の様子(450~500文字)

ストラートカレッジのマスターコースは授業のほとんどが英語で行われます。クラスは6人の少人数クラスのうち5人が留学生でした。先生との距離も近く、学生に何を学びたいか聞いてから授業内容を考えてくれる先生も多かったです。週に2、3度はフランス人の学生と共同で行う大きなクラスがあり、そこではフランス語で授業行われましたが先生が発言するたびに英語に訳してくれたり優しい学生が多かったです。ストラートの学生は特に休憩時間を大切に過ごし、10分の休憩では必ず外に出てコーヒーを飲んだりしながら喫煙しながら友人と会話をします。学校の近くにある高台はエッフェル塔を真ん中にパリの街並みを一望できる人気の昼食スポットです。一方パーソンズスクールオブデザインはとても大きなデザインスクールで、世界中からデザインを学びたい学生が集います。マンハッタンの中心部に散らばる校舎群には豊富な書物や自習スペースを揃えた図書館や、デザイン用ソフトウェアが一通り使えるコンピュータールームなど勉強に最適な環境が整っています。授業の選択がかなり柔軟だったり、学生によるイベントが活発だったり、校内でもニューヨークの自由な雰囲気そのまま味わえます。

5-4. 留学希望者へのアドバイス(300~400文字)

渡航して最初の方は慣れない地での生活に加え、学校の課題や友人との交流で忙しい日々を送っていました。

しかし少し落ち着いてきた時に自分はなぜ留学に来たのか、どんな留学にしたいか、と考えた日があり、今振り返るとそれがきっかけで良い留学生活になった気がしています。

その時から日記をつけ始めたり、休日自分なりに勉強したり外に出かけてみたりと、1日1日を意識して留学生活を送りました。

私は校外でもやりたいことが沢山あったので授業は取りすぎないようにしましたが、せっかくの経験なので興味ある授業をたくさん取って挑んでみるのも、また意味のある留学生活になると思います。

留学中に何をやりたいかを見極めて、自分なりの留学生活を創れると良いと思います。

5-5. 留学を終えて * 派遣留学プログラムについて、今後の目標、進路、自信がついた部分、不安に思うことなどなんでも。

専門であるデザインにおいてのスキルアップに加え、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力も含めて総合的に成長できた留学でした。自立心も芽生え、将来社会に対してどういう役割を担いたいか、自分がどういう人間なのか、と言う部分まで考えられるようになったのが大きな収穫でした。交換留学制度という制度を利用してサポート戴き留学できたことを幸せに感じています。

お疲れ様でした